

上北沢桜並木通信 第6号

いよいよ桜の花の季節が近づいてきました。桜並木会議の活動もどんどんひろがっています。桜並木通信第6号の内容は次のとおりです。

1. 桜並木花芽観察
2. 「桜道づくりワークショップ」から「桜並木は、やはり歩行者優先にすべきだ」という声があがっています
3. 「上北沢桜並木会議」と「上北沢桜並木道路の会」との関係について
4. 区烏山総合支所との「今後の桜並木の維持管理」について打合せ
5. 「かみきた桜モノもの」からのお知らせ
6. ホームページを立ち上げました

桜並木花芽観察会



現場で花芽の観察



上北沢出張所でセミナー

■ 日時：平成 17 年 1 月 23 日（日）

午後 1 時～5 時

■参加人数： 約 20 名

■場所：桜並木～上北沢出張所 会議室

午後になっても、いっこうに暖かくならず、小雪がちらつくような、そんな寒い日でした。

午後 1 時から、桜並木の現場で「花芽観察会」を実施。石井先生から桜の種類を見分けたり、枝ぶりから健全な木を見分ける

方法を教えていただいたり、大変貴重なお話をさせていただきました。

続いて、午後 3 時から、上北沢出張所の会議室で、セミナーを行いました。

小枝サンプルを持参していただき、自然に対する心構えも、感動的でした。

最後まで貴重なお話が続き、心豊かになりました。ありがとうございました。（佐藤信二郎）

「桜道づくりワークショップ」から 「桜並木は、やはり歩行者優先にすべきだ」 という声があがっています

■ 「桜道づくりワークショップ」

第1回 平成17年2月1日（火）

第2回 平成17年2月22日（火）

（午後6時30分～8時30分）

■ 場所：上北沢区民センター第1会議室

「桜道づくりワークショップ」は、今まで2回の会合を行い、出席者から、桜並木のあり方等について活発な意見がでています。その中から、いくつかとりあげてみます。

- ・いまの2車線道路から1車線道路へ改良し、空いたスペースは歩行者のために活用すべきだ。1車線分でも、対面する交通が少ないので相互通行に支障は出ないと考えられる。
- ・桜が植えられている場所と沿道の方々の家の間は狭く、勾配もあるため、その間は歩くことが困難である。長期的には桜を車道側に寄せて、歩行者空間を確保すべきだ。
- ・いま桜並木を利用している自動車は、通過交通が多く、スピードもでていっている。地域の生活道路としての役割を担うためには、安全性を第一に考えて、大型車の規制、速度

の規制等の交通処理を図るべきだ。

- ・一方的な交通規制は、当然、他地域への悪影響も考えていかなければならない。いろいろな人との意見交換も必要である。

今後は、さらに具体的な提案をし、交通管理者（警察）や道路管理者（東京都、世田谷区）とともに協議を行い、よりよい環境を目指していきます。

今回のワークショップは

○3月15日（火）18:30～20:00

○上北沢区民センター 第1会議室

で行います。どなたでも参加できますのでお越しください。桜まつりにおいて、地域の皆様の声を聞くために、昨年に行ったアンケート調査を再度実施したいと考えています。

（長峰博明）



「上北沢桜並木会議」と「上北沢桜並木道路の会」との関係について

両者は名称が酷似しているため、混同している方が多く、「上北沢桜並木会議」としては非常に困惑していますが、両者は団体としては全く別で、下部組織の関係でもありません。

当会議の設立の趣旨・目的は4頁にも明記しておりますが、かなり分野が広く、「道路関連事項」に関しては、「桜道づくり会」

が担当しており、「桜並木」を中心に、理想像を烏山総合支所土木課の方々の参加もいただきながら討議しております。

両者の会員には重複している場合もかなりありますが、これはあくまで個人ベースの問題です。会としては全く独立した存在である事をご理解いただくよう、お願い申し上げます。（和田和典）

区烏山総合支所との「今後の桜並木の維持管理」について打合せ

3月23日、桜並木の維持管理について世田谷区烏山総合支所土木課と上北沢桜並木会議有志との第一回目の打ち合わせが行われました。今回討議したテーマはつぎのようなものです。

(1) 短期的な桜木に対する処置対策(すぐできること)

- 例)・胴巻きの中に隠れた不定根対策、
- ・ 枯れ木の剪定と腐朽対策、
 - ・ 害虫/キノコ対策
 - ・ 桜の戸籍プレートの取り付け管理 など

(2) 長期的な桜木に対する対策(桜並木会議などで今後検討していくこと)

- 例)・桜の樹種の検討
- ・ 桜の間隔などの全体像の検討 など
- これからの対処対策が、住民と世田谷区行政との協働で行われる必要があります、役割分担していく事が確認されました。今回は小野田土木課長がこの分野に経験があり、たいへん造詣が深いことも知りました。今後の活動にも一層理解が得られる事が期待されます。住民側もこの活動へのより積極的な参画が期待されます。(佐藤信二郎)

「かみきた桜モノもの」からのお知らせ

4月2日(土)3日(日)に開催される“上北沢桜祭り”に私たち桜並木会議を多くの方々に知っていただくために出店することに致しました。「かみきた桜モノもの」では桜並木会議の可愛いイメージキャラクターも完成し、当日は以下のような企画をしております。お友達

やご家族お誘いの上ご参加下さい。たくさんのご来場をお待ちしております。

- ✿ 桜並木オリジナルTシャツの販売
- ✿ オリジナルバッジ、キャラクターシール等の販売
- ✿ 桜並木ゴルフの販売
- ✿ 桜並木についてのアンケートの実施
(荒井都志子)



倒れた切り株にチューリップが

昨年の倒木の桜の切り株にチューリップを植えました。樹木医石井さんのアドバイスで、木よりも草花の方が良いとのこと、球根の残るチューリップを植えました。

通行中の子ども達や、近所の方から「どんな色が咲くか楽しみ!!」と声をかけられています。桜より一足先に咲くでしょうからみなさんもちよっと目を留めてください。(小池初子)

ホームページを立ち上げました <http://www.sakuranamiki.org/>

設立当初からの課題であったインターネットのホームページをようやく立ち上げました。

このホームページは上北沢桜並木会議の活動をご報告するとともに、今後の活動についてもお知らせすることが主たる目的です。わたしたちの目的の一つに地域コミュニティの活性化活動があり、この立場から上北沢地域の情報を集めることが重要です。そのためには地域のみならず、町会、商店街の御協力を得て、それを基に記事を掲載していきたいと考えています。

情報がございましたら長峰（nagamine@sakuranamiki.org）までご連絡ください。



■ 定例会議の予定：

平成 17 年 4 月 12 日（火）午後 6 時 30 分～8 時 30 分 上北沢区民センター第 1 会議室

5 月 10 日（火）午後 6 時 30 分～8 時 30 分 上北沢区民センター第 1 会議室

上北沢桜並木会議とは？

上北沢桜並木会議は、並木の維持保全に住民と行政の協働で取り組むとともに、これをきっかけとして地域のまちづくりを考え、「桜を見守るコミュニティ」をつくっていこうという取り組みです。

そのため次の活動をしていきます。

- ◆ 桜並木の保全・育成などの地域の意見交換を行う月例会議や日曜ミーティングを開催する。
- ◆ 桜の生態を専門家と共に観察・研究しながら、データベースをつくり、区内各所の桜並木の保全育成に役立てる。
- ◆ 地域の歴史・文化の調査研究とコミュニティの活性化を促進する運動を行う。
- ◆ 桜並木の清掃活動をしたり、桜まつりなど地域の活動と連携を行う。

※この取り組みは、地元有志によって始められました。特定の営利活動、思想・政治的活動などとは一切関係がありません。

連絡先：和田和典 3302-6959 佐藤信二郎 3290-2660

発見！上北沢、桜並木の名前がついたお菓子



上北沢の桜並木にちなんだお菓子があるのをご存知ですか？

商店街の中ほどにある和菓子のお店『川越屋』さんにはラッピングが可愛い「桜並木」という名のゴーフルや「栗きたざわ」「上北沢散策」など、ちょっとしたお使い物にとってもおしゃれなお菓子がありますよ。

『川越屋』 TEL 3302-3728

私ども桜並木会議では、これからも商店街のみならずから桜にちなんだ商品やサービスの情報をお寄せ戴き、会報やホームページで紹介させていただきます。皆様の御協力を御願ひ致します。